

PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



親愛なるチェンジメーカーの皆さん

私のロータリーにおけるスローガンの一つに、「もっと行動し、もっと成長する」があります。皆さんもこの言葉をスローガンにしてくださっていることでしょうか。「もっと行動する」とは、より大規模で、より大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やすことを意味します。

「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)」の取り組みで、ロータリーファミリー全体が大いに沸いています。世界中のどこに行っても、クラブ会長からガバナー、ベテラン会員から新会員まで、どのロータリーの会員も、自分たちの会員増強の取り組みがロータリー全体にインスピレーションを与えていることを評価しています。

ロータリーがさらに大きくなり続ける中、6月にヒューストンで開催されるロータリー国際大会で皆さんと一緒にこのことを祝うのが今からとても楽しみです。ご登録と大会参加の準備はまだ十分間に合います。これまでずっと離れ離れになっていた会員たちが一堂に会する、一期一会のこの機会を誰もが心待ちにしています。

ロータリーがもっと成長する中で、もっと行動する機会は今後も数多く訪れることでしょうか。4月は「母子の健康」月間です。母親と幼児の健康に関する支援活動を検討する絶好の機会です。世界中の女性と子どもが質の高い医療を受けられるようにすることは、ロータリーにとって重要な取り組みであり、また、女兒のエンパワメントのイニシアチブとも見事にかみ合います。この重点分野においてさまざまなクラブが素晴らしい取り組みを実施しています。さらに、もっと行動する方法をぜひご検討いただきたいと思います。

会長主催会議では、世界中から集まったロータリーの会員が持続的で大きな変化を世界にもたらすため、重点分野に沿ったアイデアをシェアしました。その様子に心躍るも

のを覚えました。今年度の会長主催会議では、ロータリーの新しい重点分野である「環境」を取り上げています。地球を保護するための活動が、特に最も貧しいとされる地域で、いかに地域経済を発展させつつ、地球環境を保護していくか検討しています。

スコットランドのグラスゴーで開催されたCOP26(気候変動枠組条約締約国会議)では、光栄にも講演する機会を得ました。この重要な会合では、2週間にわたって100人近くの国家元首や政府首脳が集まり、化石燃料排出量に関する新たな目標を設定しました。私がここで呼び掛けたのは、沿岸部の気候変動の影響緩和を担う貴重な生態系、マングローブ樹林の再生です。既に、世界各国がこの計画に大きな関心を示しています。

人類の生存が危機にさらされています。環境の破壊の状況は既に現れています。そして、世界で最も困窮している人々を貧困から救い、希望を与えるはずの私たちの力も脅かされています。人道的目標を達成するために必要な経済成長を維持しながら、同時に地球を守る方法を見つけなければなりません。

世界でロータリーが必要とされている今こそが、ロータリーにとって最も心躍る時です。人生を豊かにするために奉仕することによって、自分たちも豊かになっていくことを忘れないでください。私たちは、世界を代表する変革者・平和構築者になりつつあります。

世界はロータリーを必要としています。今こそ、その期待に応える時です。

シェカール・メータ

2021-22年度 国際ロータリー (RI) 会長